



あたらしい本のご案内

1月

子ども・YA(中・高生向け)



<p>なんでもレストラン E スズ</p> <p>ぼくは、たべたいものを、なんでもつくるコックさん。さいしょのおきゃくは、ライオンさん。「さくさく、くらいとろとろ、たくさん」ってリクエストされたけど、なにをつくろうかな？ (鈴木まもる作 文溪堂)</p>	<p>あかいてぶくろ E 伊</p> <p>ひとりぼっちの、あかいてぶくろ。かたっぽのてぶくろをさがしに、まちへいくと、そこには、ふたつそろった、てぶくろたちが、たのしそうに、あるいていました。 (いりやまさとし作 講談社)</p>
<p>今日からなくそう！食品ロス K611ウ</p> <p>「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。どうして食品ロスが生まれるのか、何が原因で食べ物が捨てられるのかを、わかりやすく説明します。 (ちやうぶんしゃ 汐文社)</p>	<p>ごいっしょさん K913マ</p> <p>「『ごいっしょさん』って知ってる？」同じクラスの宮本くんが、たずねてきた。ぼくは妖怪博士と呼ばれているけど、そんな妖怪、きいたことがなかった。 (松本聡美作 国土社)</p>
<p>18歳からの自炊塾 374.9ヒ</p> <p>毎日の食事、自分で作れますか？九州大学で始まった、本気で自炊を身につける実践授業「自炊塾」。大人気の一風変わった授業を通し、自炊の大切さを伝えます。(比良松 道一著 家の光協会 一般)</p>	<p>オルタネート F 加</p> <p>高校生限定のマッチングアプリ「オルタネート」が必須となった現代。東京の高校に通う3人の若者たちが、悩み、傷つきながら「世界との距離をつかむまで」を描く。 (加藤シゲアキ著 新潮社 一般)</p>

一般



<p>小説 冬の狩人 F 才</p> <p>H県警に3年前の未解決殺人事件の重要参考人から、連絡が入った。出頭の条件は、新宿警察署の刑事・佐江の護衛。しかし、佐江は暴力団員との撃ち合いが原因で休職中だった。なぜ、彼を指名したのか、調査がはじまる。(大沢在昌著 幻冬舎社)</p>	<p>小説 誘拐ファミリー F シ</p> <p>誘拐を家業に70年続く浅井家。固い絆で結ばれる一家6人だったが、跡目を巡って長兄、次兄が反目しあっていた。家長は決着をつけようと、2人を競わせる課題を出す。それは、ある巨大教団の幹部2人の誘拐だった。(新堂冬樹著 双葉社)</p>
<p>小説 どうしてわたしはあの子じゃないの F テラ</p> <p>中学の同級生だった男女3人。憧れ、嫉妬、後悔…伝えられなかった言葉は、卒業前に書いた手紙に込められた。30歳の今、あの日の手紙を読むことになった彼らは、当時の自分と向き合うことができるのか—。 (寺地はるな著 双葉社)</p>	<p>小説 白日 F ツキ</p> <p>「引きこもり・不登校対策」を打ち出し、新しい高校をつくるという一大プロジェクトに邁進していた出版社の課長・秋吉に、衝撃的な情報が届いた。上司の息子が謎の転落死をしたという。社内では自殺のうわさが流れ…。 (月村了衛著 KADOKAWA)</p>
<p>書名</p> <p>子どもをキッチンに入れよう！</p> <p>フレンチトーストとパン料理</p> <p>馬を巡る旅</p> <p>素人ですが、デザインしてみました。</p>	<p>著者名</p> <p>藤野 恵美</p> <p>ナガタ ユイ</p> <p>小 檜 山 悟</p> <p>京田クリエーション</p> <p>ジャンル</p> <p>教育</p> <p>料理</p> <p>交通</p> <p>パソコン</p> <p>ラベル</p> <p>379.9フ</p> <p>596.6ナ</p> <p>645.2コ</p> <p>727キ</p>

◆◆◆貸出中の際は予約ができます◆◆◆